

# ターゲット領域の設定に向けて

2017年3月15日

一般社団法人日本経済団体連合会

Society 5.0実現部会長

江村 克己

---

． 提言「 Society 5.0実現による日本再興」 ..... 2

---

( 1 ) はじめに ..... 3

( 2 ) Society 5.0の世界 ..... 4

( 3 ) 実現に向けた行動計画 ..... 6

( 4 ) 必要な施策 ..... 18

( 5 ) おわりに ..... 20

． ターゲット領域設定に向けた考え方 ..... 2 1

---

# Society 5.0実現による日本再興 ～ 未来社会創造に向けた行動計画～

\* 本資料は、2017年2月14日に公表した同名の提言をベースに一部追記したものである

## **第4次産業革命の潮流の中で、 わが国は「Society 5.0」を推進**

**「課題解決」から「未来創造」を視野に入れており、  
ドイツの「Industrie 4.0」も包含する  
わが国の新しい成長モデルとなりうる**

**Society 5.0の実現に向けたプロジェクトを  
日本再興戦略2017等のなかに位置づけ、  
官民で積極的に推進すべく、  
具体的な行動計画について提言**

\* Industrie 4.0 : 2010年の「ハイテク戦略2020」において公表された製造業のスマート化に向けた取り組み

\* Society 5.0 : 狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く第5段階の社会「超スマート社会」に向けた取り組み

# Society 5.0の世界 - Society 5.0の位置づけ -

個別最適化にとどまらず、社会全体の最適化を実現  
様々な制約からも解放され、社会課題の解決や社会や国民の豊かさも視野



## Society 4.0

コンピュータの発明  
情報流通の開始

20世紀後半

情報社会

ICT活用による個別最適化

天然資源の効率的活用

時空間制約など、  
様々な制約に依存した世界

個別課題の解決への模索  
個別産業の効率化



## Society 5.0

IoT、人工知能の活用  
バイオテクノロジーの進化

21世紀初頭～

超スマート社会

サイバー空間と現実空間の融合による  
社会全体の最適化（全体最適化）

新たな資源（データ）の活用

様々な制約から解放された世界

複雑化する社会課題の解決  
社会・国民の豊かさの実現

# Society 5.0の世界 - 実現する社会のイメージ -

Society 4.0の課題

Society 5.0の世界

人口減少  
産業競争力の低下

人口減をものともしないスマートな社会

一人当たりGDP倍増

人口制約からの解放

超高齢化  
女性の活躍

高齢者や女性等、あらゆる個人が活躍できる社会

個人の能力発揮最大化

年齢・性別からの解放

災害・テロ  
インフラ老朽化

サイバー・フィジカルいずれも安全・安心な社会

犯罪・災害・サイバー攻撃被害ゼロ

不安からの解放

地方衰退  
都市集中

都市と地方がつながり、あらゆる場所で快適に暮らせる社会

都市と地方のQoL格差ゼロ

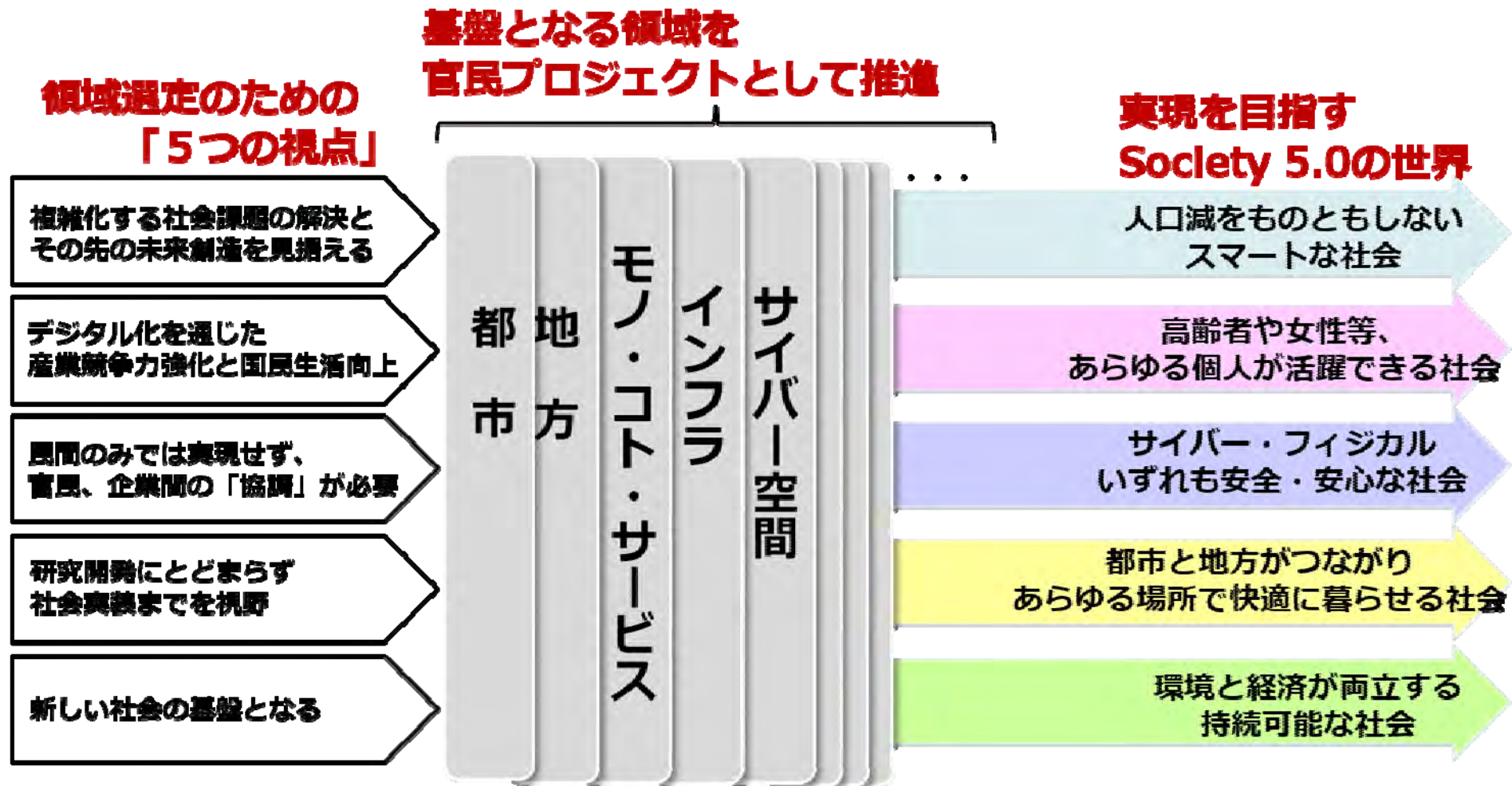
空間制約からの解放

環境問題  
資源・水不足

環境と経済が両立する持続可能な社会

資源・エネルギー利用の無駄ゼロ 環境・エネルギー制約の克服

新たな成長戦略としてSociety 5.0を実現するための  
基盤となる領域を「Society 5.0実現官民プロジェクト」として実行





「都市」「地方」「インフラ」「モノ・コト・サービス」「サイバー空間」を最優先で取り組むべき領域として設定し、具体的な行動計画を検討

5つの領域を設定し、検討

サイバー空間を通じ、あらゆる領域をつなげ、豊かで活力ある生活を実現する

